

# 生活科学習指導案

令和8年6月11日(木) 学習指導Ⅱ 第1学年3組(1年3組教室) 指導者 飯塚 理志  
敷浪 春奈

【単元】こうえん たんけんに いこう ～春の段～ (内容項目:(4)(5))

考察	知識及び技能の基礎	思考力, 判断力, 表現力等の基礎	学びに向かう力, 人間性等
<b>育成を目指す資質能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の遊具や施設, 自然, それを利用したり支えたりする人々の特徴・よさへの気付き</li> <li>公園について調べたり, 安全に気を付けて正しく利用したり, 楽しく関わったりする技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の遊具や施設, 自然, それを利用したり支えたりする人々の特徴・よさへの気付きについて, 自分と友達で比べたり, 目的意識をもって意図的に調べたりしたことを, 他者と語りながら自分との関わりで捉え, 公共の場所でルールやマナーを守り, 楽しく生活しようとする力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の遊具や施設, 自然, それを利用したり支えたりする人々に進んで関わり, 友達と楽しく公園で遊び, 生活をより豊かにしたいという思いや願いをもち, 意欲や自信を深めながら, 追究していく態度</li> </ul>
<b>子どもの実態</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の遊具の特徴・よさには気付いているが, 複数の動植物がいること, 他に公園を利用する人や支える人がいることに気付いていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の遊具や施設, 自然, それを利用したり支えたりする人々について, 友達と気付きを共有したり, 自分との関わりで捉えたりして, 自分なりの公園の利用の仕方を考えていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の特徴・よさについて追究していくことで, さらに公園を楽しく安全に利用できることに気付いていない。</li> </ul>
<b>価値</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本単元で訪問するドングリ公園は, ブランコやジャングルジム, 滑り台といった遊具がある。また, ベンチや東屋, トイレといった施設, 草花や大きな木が植えられている。また, 春にはタンポポが咲いて, 綿毛を飛ばして遊ぶことができ, 草刈りをする大人や犬と散歩をする大人といった様々な人が支えたり利用したりしている。子どもたちは, これまで遊具を中心に公園と関わってきたため, 遊具以外の施設の存在や自然の季節変化, 多くの人が公園に関わっていることに目を向けることは少なかった。本単元の導入では, 子どもたちは「公園で楽しく遊びたい」という思いや願いをもって, 公園での活動を始める。その後も繰り返し訪問し, 友達と気付きを共有していくことで, これまで目を向けていなかったまっぼっくりや木といった自然に触れたり, 公園にいる人々に話しかけたりするようになり, 子どもの行動が変容していく。また, かくれんぼをする中で, 隠れやすい大きな木を見つけたというように, 遊びの中で, 自分なりの公園の特徴・よさを見いだすことも考えられる。その中で, これまでの気付きを, 遊具や施設, 自然, 利用したり支えたりする人々という, 3つの視点に整理し, それらをさらに見付けたいという気持ちが生まれる。そして, 思いや願いは「公園のことをもっと知りたい。公園博士になりたい」という公園そのものへの興味が変わっていく。公園博士になるために, 3つの視点で公園の特徴・よさを見だし, 公園とは, 遊具だけでなく自然の面白さがあり, 人々の思いが詰まった場所であることに気付き, 自分と公園との関わり方を考えるきっかけとなる。こうして, 子どもたちは「公園を大切に使いたい」という気持ちを高め, 公園に愛着をもって, より安全に, より楽しく友達と一緒に利用したいという意欲と自信をもち, 自分の生活をよりよくしていこうとすることができる。</li> <li>ドングリ公園には様々な遊具や施設, 自然があり, 利用したり支えたりする人がいるため, 友達と気付きを共有しながら繰り返し関わることで, 公園の特徴・よさを見いだすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドングリ公園を遊具や施設, 自然, 人々の3つの視点で捉えることは, 友達と見つけたことを比較したり, 人々の思いに気付いたりできるので, それらの気付きと自分自身の公園の利用の仕方とを関連付けて考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園で遊ぶ際に, まっぼっくりで遊んだり, トイレを利用したり, 人に出会ったりと, 様々な関わり方ができ, それらを言葉で捉えることで, 自分の関わりに自覚的になることができる。</li> </ul>
<b>見方・考え方</b>	公園の遊具や施設, 自然を自分との大切さで捉え, 正しく安全に楽しい気持ちで利用するための方法について考えている。		
<b>今後の学習</b>	1年「こうえん たんけんに いこう ～夏の段～」において, 季節による自然の変化に気付き, 夏ならではの遊びを考えて実践する学習へと発展していく。		

指導と評価の計画

目標	春から初夏の公園に行き、身近な自然で遊んだり施設を観察したりする活動を通して、自然の様子や四季の変化、身の回りにはみんなが使う物があることに気づき、それらを大切に安全に気を付けて正しく利用したり、自分の生活を楽しくしたりすることができる。		
評価 規準	(①知・技) 公園の遊具や施設、自然の特徴・よさや、様々な利用者がいたり、公園を整備してくれる人がいたりすることに気付いている。 (②思・判・表) 他者と語りながら、自分が見付けたことと友達が見付けたことを比べたり、公園の特徴・よさを自分との関わりで捉えたりする。 (③主体的態度) 公園の遊具や施設、自然、人々に関心を持ち、安全に気を付けて楽しく関わろうとしている。		
過程	時間	学習活動	指導上の留意点 評価規準<評価方法(観点)>※太字は「記録に残す評価」
であ う	2	○公園でやりたいことを考えたり、校外学習での約束や遊具で遊ぶ際の約束を確かめたりして、ドングリ公園に行って遊ぶ。(1回目)	○安全に気を付けて公園に行って活動するという意識がもてるように、ドングリ公園やその周辺の写真と校外学習の約束を提示する。
	1	○公園で楽しかったことを伝え合い、学習のめあてをつかみ、学習計画を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           学習のめあて            公園のすごいところをたくさん見付けて、公園博士になろう         </div>	○学習の見通しをもてるように、公園に行って楽しかったことを共有する時間を設定し、「遊具や施設」「自然」「人」の3つの視点を基に、学習計画を作成する。
か か わ る	2	○自分の見付けたいことを意識して、ドングリ公園を探検する。(2回目)	○公園の遊具や施設、自然、人の特徴・よさを絵や言葉で記録できるように、見付けたことをメモするノートを用意する。
	1	○2回目の探検で見付けたことを伝え合い、3回目の探検でもっと見付けたいことを考える。(本時)	○公園で見付けたことを想起し、新たな疑問や興味を基に、次回の探検への意欲を高められるように、写真を貼ったり、子どもの発言を記入したりできる大きな公園の地図を用意する。
	2	○まだ見付けていないことを意識して、ドングリ公園を探検する。(3回目)	○自分の見付けたいことを意識して探検できるように、前時の公園の地図の写真を縮小して一人一人に配付する。
・ま 生と かめ する	1	○公園で見付けたこと、すごいところ、心に残ったことを伝え合って、これからの公園の利用の仕方について考える。	○公園博士になれたことを実感し、今後の利用の仕方について考えられるように、3つの視点に加え、「公園に詰まっている人々の思い」と「公園の使い方」の視点を提示する。
			◇公園やそれまでの道のりの約束を守り、自分でやりたいことを決めて遊んでいる。 <行動①②③> ◇公園で見付けたことや、公園のことをもっと知りたいという思いを発言している。<発言①> ◇見付けた遊具や施設、自然、人の様子を絵や言葉で表している。 <ノート①> ◇2回目の探検で見付けたことを友達に伝え、3回目の探検でさらに見付けたいことや、公園での活動の仕方について、発言したり記述したりしている。 <発言・ノート①②③> ◇見付けた遊具や施設、自然、人の様子を絵や言葉で詳しく表している。 <ノート①> ◇遊具や施設の楽しさや大切さ、自然の面白さ、公園に関わる人々について、気付いたことや楽しかったこと、公共の場所の利用の仕方について、絵や文で表している。<ノート①②③>

## 本時の学習（6／9時間目）

ねらい 2回目の探検で見付けたことを紹介し合う活動を通して、自分と友達の見つけ方の違いに気づき、公園の遊具や施設、自然、人々について自分なりの考えをもって、3回目の探検の際にさらに見付けたいことを考えることができる。

評価規準 2回目の探検で見付けたことを友達に伝え、3回目の探検でさらに見付けたいことや、公園での活動の仕方について、発言したり記述したりしている。 <発言・ノート①②③>

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p><b>1 本時のめあてをつかむ。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この前は公園で、タンポポの花と綿毛を見付けたよ。綿毛を飛ばして遊んだんだ。ノートに綿毛の絵も描いたよ。自然のことが分かってきたから、公園博士にもう少しでなれそうだな。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達はまつぼっくりを拾って、まつぼっくりで遊んだんだ。いろいろな「自然」があるんだな。僕も、まつぼっくりを見付けたいな。他にも、僕が見付けていない物を見付けた子がいるかな。聞いてみたいな。 (目的意識)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時の公園探検で自分が見付けたことを想起し、公園博士に近付いていることを感じられるように、前時に子どもたちが楽しく遊んでいる写真と学習計画を提示し、前時の取組を問いかける。</li> <li>○次時の探検で自分がさらに見付けたいことを考えるという本時の見通しをもてるように、前時の探検で見付けたことや楽しかったこと、本時に取り組みたいことを問いかける。</li> </ul>
<p>めあて：2回目の探検で見付けたことを伝え合って、3回目の探検で見付けたいことを考えよう</p>	
<p><b>2 公園で見付けたことを伝え合い、次の探検でもっと見付けたいことを考える。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアの友達は、ベンチがあってよかったって言っているよ。疲れたときに使ったんだ。ベンチで休んで、気持ちよかったんだ。僕も今度は使ってみようかな。</li> <li>他の友達は、きれいなお花が植えてあったのを見付けたんだな。公園の真ん中のほうにあったんだ。僕とは全然違うことに気付いているし、僕はそっこのほうには行っていなかったな。今度は行ってみたいな。</li> <li>僕が見付けたタンポポは、数えきれないくらいたくさん咲いていたり、綿毛もたくさんあったりしたよ。タンポポは春の花だって図鑑で見たから、春の花を探したんだよ。他にもお花があったって聞いたから、公園には春がいっぱいあっていいな。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの話を聞いたら、僕は「遊具や施設」と「自然」でも、まだ見付けていないものがたくさんあることが分かったよ。友達が言っていたものも見たいし、「人」は全然見付けられていなかったから、見付けてみたいな。 (目的を達成した意識)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ペアで前時の探検で見付けたことについて進んで話せるように、2回目の探検で教師が撮影した遊具や施設、自然、出会った人の写真一覧を2人に1枚用意し、そのときの気持ちを問いかける。</li> <li>○探検の際に感じたことが自他で違うことに気付けるように、遊具や施設、自然、人を見付けたときの気持ちを発表するよう促し、子どもの発言を大きな地図の場所ごとにまとめ、共通点や相違点を問いかける。</li> <li>○見付けたことと自分との関わりに気付けるように、見付けたことの数や大きさ、使った感想、公園に関わる人々の話と注目した理由、それらの有無による感じ方の違いを問いかけ、自分なりの公園の特徴・よさを見いだせたことを称賛する。</li> <li>○公園について詳しくなるには「遊具や施設」「自然の物」「公園にいる人」の3つの視点が必要であり、自分がまだ見付けていないことがあると自覚できるように、学習計画を見返すよう促し、これまでに分かったことと、さらに見付けたいことを問いかける。</li> </ul>
<p><b>3 本時の学習の振り返りをする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次は公園にいる人に、何をしているのかを聞いてみたいな。それから、「遊具や施設」や「自然」ももっと見たいな。それで、もっと公園について詳しくなりたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3回目の探検で見付けたいことを意識し、探検のめあてがもてるように、ノートに自分で決めた見付けたいことを記入し、ペアで話すよう促す。</li> </ul>